

新発売!

汚れが少ない微生物農薬!



微生物農薬 殺菌剤

茶葉から生まれた

農林水産省 登録第 22516 号

アグロケア® 水和剤

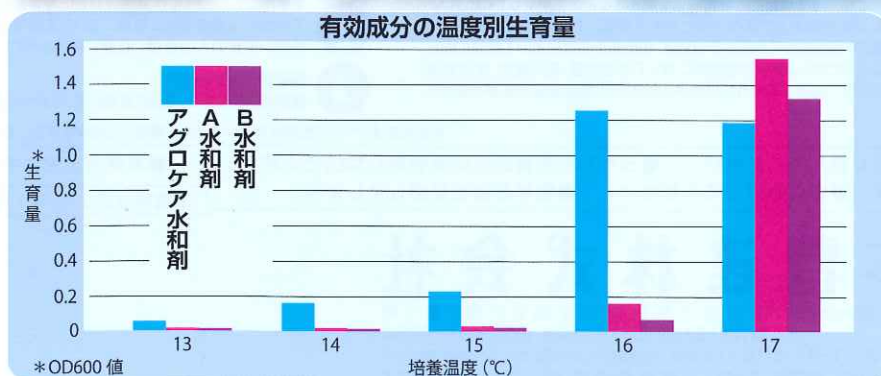
- 灰色かび病、うどんこ病の防除に!
- 従来の微生物農薬と比べ

汚れがとても少ない!



- 無加温ハウスや高冷地でも使いやすい!

低温でも効果を発揮。



微生物殺菌剤

アグロケア® 水和剤

有効成分:パチルス スズチリス HAI-0404株の生芽胞... 5×10^9 cfu/g ■100g包装(有効4年)

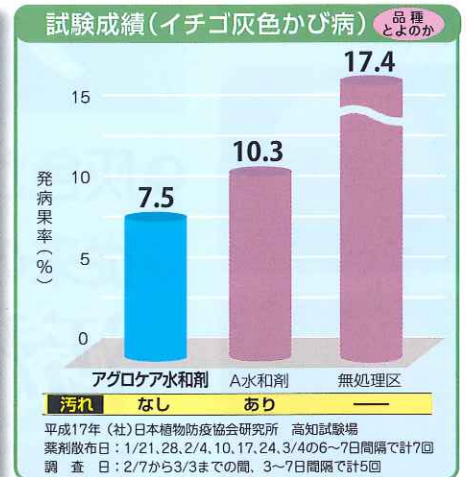
特徴

- ▶ 灰色かび病、うどんこ病の防除に!
- ▶ 従来の微生物農薬と比べ汚れがとても少ない!
- ▶ 収穫前日まで使用でき、果菜類に最適!

- ▶ 無加温ハウスや高冷地でも使いやすい! 低温でも効果を発揮。
- ▶ 特別栽培農産物の生産にも最適!
→使用回数制限がなく、農薬の使用回数にカウントされません。
- ▶ 各種薬剤耐性菌に対しても効果的。

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	パチルスズチリスを含む農薬の総使用回数
野菜類 (トマト、ミニトマトを除く)	灰色かび病 うどんこ病	1,000倍	100~300 L/10a	収穫前日まで	-	散布	-
トマト、ミニトマト	灰色かび病 うどんこ病 葉かび病						
かんきつ	灰色かび病	1,000~2,000倍	200~700 L/10a				



上手な使い方

- 定植前の**予防散布**を行い、病原菌を本圃に持ち込まないようにしましょう。
- 予防散布により効果を発揮するので、**発病前から発病初期に7~10日間隔で散布**してください。
- 化学農薬との**体系防除**に取り入れ、計画的な散布を行いましょ。

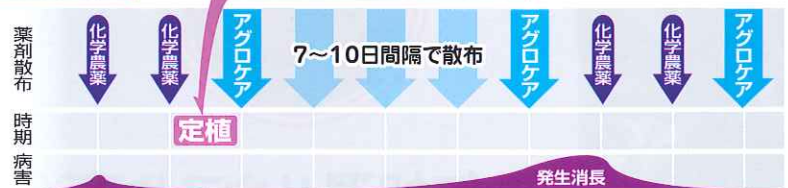
防除体系例1

定植前の病害発生がほとんどない場合



防除体系例2

定植前の病害発生がある場合



使用上の注意事項

△効果・薬害などの注意

●有効成分は生菌であるので、散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。また、開封後は密封して保管し、できるだけ早く使いきってください。●他剤と混用すると十分に効果が発揮されない場合があるので注意してください。●低温下では効果が出にくいので、10℃以上が確保できる条件下で使用してください。●保護作用が強く予防効果が主体なので、発病前から発病初期に7~10日間隔で散布してください。生育の早い作物に使用する場合には散布頻度を高めるなどの工夫をしてください。●散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせ調整してください。●適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。●本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

△安全使用上の注意

●本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。●本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。●散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするともに衣服を交換してください。●作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。●かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けてください。

保管等に対する注意

●直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

*使用時はラベルに記載されている効果・薬害などの注意事項、安全使用上の注意事項をよく読んでおいてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空袋は圃場に放置せず、適切に処理してください。 ●防除日誌を記載しましょう。

本資料は2010年1月現在の登録内容に基づいています。



日本曹達株式会社

本社 〒100-8165 東京都千代田区大手町2丁目2番1号

☎(03) 3245-6178 FAX (03) 3245-6084

ホームページアドレス <http://www.nippon-soda.co.jp/nougyo/>

大阪支店 ☎(06) 6229-7343 東京営業所 ☎(03) 3279-6961

札幌営業所 ☎(011) 241-5581 名古屋営業所 ☎(052) 238-0003

仙台営業所 ☎(022) 227-1741 福岡営業所 ☎(092) 771-1336

信越営業所 ☎(0255) 81-2323 松山営業所 ☎(089) 931-7315